

「福祉住環境」をテキストとする学生

- 第1設題 「ノーマライゼーション」「バリアフリー」「ユニバーサルデザイン」について、それぞれの意味を説明しその違いについて述べなさい。
- 第2設題 加齢に伴う視覚機能の主な変化と、それを補う建築的手法について具体的に説明しなさい。
- 第3設題 日本の住宅の多くで問題となる、床の段差を解消する具体的手法を、例をあげて説明しなさい。
- 第4設題 寝室は、身体機能が低下するに従って使用時間が長くなり、より快適性が求められるようになる。快適な環境を確保するために考慮すべき点を、寝室と他室との関係性を含め、具体的に述べなさい。
- 第5設題 階段の安全性を高めるためには、どのような工夫をすればよいか具体的に述べなさい。
- 第6設題 高齢者等の利用を考え、浴室及び脱衣室の安全性を高めるために配慮すべき点を具体的に述べなさい。
- 第7設題 要介護者や車いす利用者の視点から、トイレの構造上、考慮すべき点を具体的に述べなさい。
- 第8設題 手すりは、使用目的により設置形態・手すり形状が異なる。3つに分類し、説明しなさい。
- 第9設題 高齢者のための公的住宅について、「身体機能の状況」と「経済状況」によって、どのような選択肢があるか、状況を区別して説明しなさい。
- 第10設題 住宅内の温熱環境を考えると、高齢者の事故を防ぐためには、どのような点に配慮が必要か。具体的に述べなさい。